日黒のサクラ保全事業だより

第3号

令和5年3月発行 目黒区みどり土木政策課 **03-5722-9745**

区内の公園や緑道、道路緑地などには約2,200本の桜がありますが、 老齢化や環境の変化により、樹勢の低下や倒木などが懸念されています。桜の保全や更新の取組が必要となっていることから、区では平成25年度に目黒のサクラ基金を設立し、目黒のサクラ保全事業を行っています。皆様からいただいたご寄付を活用し、目黒の桜の風景を後世へ伝えていきます。



日黒川の桜

桜を伐採し、新しい

桜を植えるのには 1本あたり

目黒のサクラ保全事業の流れ



樹木医による樹木診断を行い、 個々の桜の健康状態を把握しま す。初期診断、外観診断、機器 診断の3つの診断があります。 倒木の危険があるとはない があるとはない でいたがない ながまする。 サクラ再生実行計画作成

桜の保護や植替えなどの将来像について地域の皆様と検討を行い、地域にあったサクラ再生実行計画を作成します。

保全·更新

サクラ再生実行計画に基づき、桜の伐採や抜根、植替えを行います。また、弱っている桜を保護します。

樹勢回復作業の樹



さくらちゃん

サクラ保全事業の取組

これまでに、樹木診断や倒木の危険がある桜の伐採、サクラ再生実行計画作成などを行いました。



公園や緑道、道路緑地などのすべての桜は、一度調査を行いました。

最初の診断からおよそ5年経過した令和2年度からは、2巡目の樹木診断を行っています。



桜守活動とは、地域の方が日常的に桜を見守り保全するボランティア活動です。令和4年度から桜守活動体験会を開催しています。



住採した桜の状態

精密診断では調査器具を使用して 幹内部の空洞の有無を調べます

幹の内部には空洞がある場合があります

樹木診断を行った場所

目黒川、碑さくら通り、田向 円融寺通り、立会川緑道、呑 川本流緑道、駒場野公園、菅 刈公園、碑文谷公園 など



保全·更新

樹木診断の結果、これまで倒木の危険がある86本の桜を伐採、63本の抜根を行い、サクラ再生実行計画に基づき、32本の桜を植えました。また、弱っている桜の樹勢回復のため、土壌改良等を行いました。



サクラ保全事業の取組

サクラ再生

サクラ再生実行計画は、それぞれの地域でどのような桜のある風景を残していくか皆様からご意見 をいただき作成しています。これまで、下図の 11ヵ所と区立公園・児童遊園でサクラ再生実行計画 を作成しており、ホームページでもご覧いただけます。



目黒のサクラ基金

目黒のサクラ基金は「目黒の桜を後世に伝えていきたい」という皆様の暖かいお気持ちを寄付金という形でお寄せいただくも のです。平成26年3月から令和5年2月末までに、1,757件111,557,760円のご寄付をいただきました。たくさんの ご支援をいただきありがとうございます。

寄付方法

☆ ふるさと納税のホームページから寄付する

目黒区の寄付メニューのうち、**「目黒のサクラを守りたい!(サクラ基金)」**を選んでいただくと目黒 のサクラ基金にご寄付いただけます。 ふるさとチョイスはクレジットカード決済、ATM・ネットバンク 振込、納付書払いが利用でき、ふるさとパレットでは、クレジットカード決済のみがご利用できます。





ふるさと チョイス HP

- ☆窓口で寄付する 目黒区総合庁舎 6 階みどり土木政策課窓口へお越しください。その場でご寄付いただけます。
- ★郵便局から振り込む

サクラ基金パンフレットの 「払込取扱票」 に必要事項を記入してお近くの郵便局 (ゆうちょ銀行) からお振込みください (手数 料はかかりません)。目黒のサクラ基金パンフレットの郵送をご希望される方はみどり土木政策課へお問い合わせください。

☆ お近くの地区サービス事務所やみどり土木政策課窓口で募金する(※ 寄付金控除は受けられません) 北部地区サービス事務所、中央地区サービス事務所、南部地区サービス事務所、西部地区サービス事務所、総合庁舎6階み どり土木政策課窓口に募金箱を設置しています。